

介護福祉士試験、特定技能受講者の合格率が95%



アイメイドアルファ 荻野健社長

2011年、外国人看護師の育成・紹介から始まり、介護の技能実習生、介護福祉士の育成・紹介を経て、現在は介護の特定技能者の教育、紹介を手掛けるアイメイドアルファ（東京都新宿区）。外国人医療・介護人材の教育・育成・紹介事業を一貫して展開してきた同社では、これまで培ってきた教育ノウハウをベースに、独自の介護福祉士国試対策講座を実施している。同講座を受講し今年1月の介護福祉士国家試験を受験した特定技能者の合格率が95%となった。2回にわたって、合格率の秘訣や仕組みについて荻野健社長に話を聞く。

Q 95%の合格率、素晴らしい合格率ですね。おめでとうございます。

荻野 ありがとうございます。22人が20ヵ月かけて当社の国試対策を受講後、第35回介護福祉士国家試験を受験、22人のうち21人合格しました。一人だけ残念な結果でしたが、来年は合格できると思います。

Q 外国人が介護福祉士を受験するには日本語力はどの程度必要なのでしょう。

荻野 外国人受験者が介護福祉士に合格するためにはN3レベルの日本語力が最低限必要です。さらに確実な合格を見据えるためにはN2レベルが必須と言えます。

Q 今回の受講者の皆さんは全国で介護の特定技能者として働きながら、国試対策をどのようにして受講したのでしょうか。

荻野 当社には6つのSTEPで働きながら、学習する教育システムがあります。

STEP1 動画学習

20分の動画を200本作成しました。母国語の字幕付きの動画です。受講者はまずは動画を見て、受験に向けて学習の全体像をイメージします。

STEP2 オンライン授業

週1回のZOOMによるオンライン授業
弊社の講師によるオンライン授業です、このオンライン授業で動画の内容を深堀します。

専任講師が出題範囲を要約した独自の授業資料を年度ごとに作成。外国人受講者が理解を深めることができる独自の学習技法を用いてオンライン授業を進めます。受講した後も、再度授業内容を確認することができ、安定した知識定着に繋げる仕組みがあり効果的な学習を進めることが可能です。

受講者は仕事を持っているので、シフトに合わせて曜日や時間帯を毎週予約でき、受講者が柔軟に受講できるようなシステムを取り入れています。

STEP3 アプリ

いつでもどこでも、隙間時間を使って、専門用語やクイズなど、アプリを使って学習することが出来ます。

STEP4 5ヶ月の特訓授業

毎月、模擬試験を実施。苦手な科目や傾向を毎月自己分析し、模試ごとに解説動画やオンライン質疑応答を行います。この5ヶ月の特訓授業が合格ラインを超えるための大きな役割を担います。理解度や学習方法を個別に把握し、学習スタイルに合わせて授業を構築します。

少人数制授業、1対1授業、母国語クラスなど受講者に合わせた学びの環境を整えることで学習効果を高めていきます。環境を整備した後に重要なものが学習ツールです。講師陣による厳選教材を使った学習、独自の学習ツールによる知識の構造化学習、年度毎の傾向に合わせた模擬試験と解説学習など、ここにしかない学習方法で一気に学力向上を図ります。

STEP5 100時間プラン

最後の1ヵ月、オンラインによる100時間自習を

実施します。図書館での自習をオンライン化したもので、12時間自由に入力できるオンライン部屋に講師が常駐し、参加者が自由に集い自習をします。1日4時間、1ヵ月で100時間の自習が目標です。問題を黙々と解くことによって、効率よく知識を身に付けることができ、更に問題を解くテクニックを身に付けることが出来ます。我々はAA式インプットアウトプット学習法（商標登録申請済み）と呼んでいます。模試の結果の個々の分析をもとに、この学習法で驚くほどの成績を伸ばすことが出来ます。

受験者の勇気と変容し受験を乗り切る武器となりま

Q 魅力的なシステムですね。受験者の学習意欲はいかがですか。

荻野 はい、実は一番重要なのは「絶対合格する」という本人の強い意志です。自分の将来を具体的に思い描き、資格取得に向けて本気で自分に向き合える意志が必須です。

Q 仕事をしながら、皆さんは最後までモチベーションを維持するのは大変なことではないですか。

荻野 合格者に作文を書いてもらいましたが、受講者は思いのほか、心は揺れ動

Q 優秀な特定技能者を安定して排出する仕組みを作られたということですが、どのような仕組みでしょうか。

荻野 はい、日本語学校に留学生として、1年から1年半学習します。この日本語学校で学習中に、弊社主催の実務者研修も修了します。そしてN3レベルに達した学生が特定技能者として就職し、3年後の介護福祉士国家試験の合格を目指します。

対象国はネパール、ミャンマー、ベトナム、モンゴル、中国です。年間で300人ほど紹介できます。毎年、介護の特定技能者を4

安定した介護人材確保の鍵は、介護福祉士国家試験の合格にあり

STEP6 最後の5点アップ

受験1週間前に行う仕上げとも言える学習です。介護福祉士試験は総得点の60%程度と補正值で毎年合格基準点が変わります。過去の傾向を分析すると75点を平均値として、毎年合格基準が数点増減しています。この変動を見越して最後に実力5点UPができるように仕上げを行います。当日は緊張感や会場の雰囲気など外国人受験者にとって日本語を読み誤ったり、不安から正答を選び損ねたりします。その時に最後の5点UP学習が最大の効果を発揮します。社外秘虎の巻が

受験者の勇気と変容し受験を乗り切る武器となりま

Q 魅力的なシステムですね。受験者の学習意欲はいかがですか。

荻野 はい、実は一番重要なのは「絶対合格する」という本人の強い意志です。自分の将来を具体的に思い描き、資格取得に向けて本気で自分に向き合える意志が必須です。

Q 仕事をしながら、皆さんは最後までモチベーションを維持するのは大変なことではないですか。

荻野 合格者に作文を書いてもらいましたが、受講者は思いのほか、心は揺れ動

Q 優秀な特定技能者を安定して排出する仕組みを作られたということですが、どのような仕組みでしょうか。

荻野 はい、日本語学校に留学生として、1年から1年半学習します。この日本語学校で学習中に、弊社主催の実務者研修も修了します。そしてN3レベルに達した学生が特定技能者として就職し、3年後の介護福祉士国家試験の合格を目指します。

対象国はネパール、ミャンマー、ベトナム、モンゴル、中国です。年間で300人ほど紹介できます。毎年、介護の特定技能者を4

| 2024年4月入学(来日)し、2025年4月入職 | | |
|---|--------------------------|--|
| 母国で学習 | 日本で学習 | 就 労 |
| 2024年3月まで | 2024年4月から2025年3月 | 2025年4月1日 |
| 面接会 2023年7月~11月 | さくらグループ日本語学校 | 入職 貴法人で特定技能者として就労 |
| N5 | N4 | N3 |
| 介護の基本教育 座学で日本の介護について理解する。 | 特定技能試験対策 介護福祉士実務者研修受講 | ■入職時の日本語はN3レベル ■実務者研修を終了している ■介護福祉士を目指している |
| <p>お問合せ 株式会社アイメイドアルファ 東京都新宿区下落合1-1-1 TEL:03-5358-9866 メール:info@alpha.jp</p> <p>当社による介護福祉士国家試験対策 ●国家まなべる君 ●オンライン授業 ●アプリ学習 ●国家試験直前6ヵ月対策</p> | | |

介護福祉士国家試験